

(編)
(集)
(後)
(記)

○私どもの世話をしている幼児、その幼児は、明日の日本をつくってゆこうとしているものである。私たちは、今、幼児教育を通して、今日の日本をつくりつゝある。今日幼児に対してなしていることが、明日の社会に影響を与える。こう考えつゝ、あると、我々の今日なすことを、ゆるがせにすることができないことを思う。思わずおののきを感じる。



我々の手と口とを慎しまなければならぬ。けれどもまた、私どもたたく幼児教育の道にたずさわり、何かをなす責務を負うている。この道を健やかに育て、ゆく使命をおびている。子どもらはやってくる。彼ら是我々のまわりで、我々と一緒に生活している。我々は一体彼らに何をなすことができるというのだから。古哲の言に、「たゞ自分自身を与える

ことこそ教育であれ」と云う。だがその自分是一体、子どもに与えるにふさわしき自分であろうか。あまりにも粗末な自分を見出して惨めになる。だがそれに飾りものをつけて子どもに見せるような偽善は、この道においては許されない。たゞ子どもに与えるにふさわしい自分を養いながら生活してゆくよりほかないのである。

○本号中、「ソ連の就学前の教育をみて」は、先達つてソ連、中共地区を視察されて帰られた長田先生にソ連の幼児教育界の現況を微細にわたつて書いていた。いた。

○高間、友田両先生のは東京都で行われた幼稚園研究発表会で発表されたものである。

○劇あそび「おやすみなさい」は実際にお茶の水大附属幼稚園で行われたもの。

○共同研究、シンポジウムは第八回保育学会での研究報告である。

幼児の教育

第五十四巻 第十号

定価金五十円

昭和三十年九月二十五日印刷

昭和三十年十月 一日発行

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

編集兼 津 守 真
発行者

東京都文京区大塚町三五

お茶の水女子大学附属幼稚園内

発行所 日本幼稚園協会

東京都板橋区志村町五番地

印刷所 凸版印刷株式会社

東京都千代田区神田小川町二ノ五

発売所 株式会社 フレーベル館

振替口座東京一九六四〇番

○本誌御購読についての御注文は発売所
フレーベル館にお願い致します。